

Shake Hands

常滑国際交流協会 2015年3月31日発行 第107号

〒470-0837 常滑市新開町 5-58 常滑商工会議所内

Eメール：tia@japan-net.ne.jp 電話・FAX：0569-34-4797



平成27年度 常滑国際交流協会 総会のお知らせ

平成27年度の常滑国際交流協会の総会を下記により行います。

ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日時：平成27年5月9日（土）午前10時30分～12時
2. 会場：常滑市 陶の森資料館（民俗資料館）2階 講座室
3. 議案：（1）平成26年度事業報告及び会計報告の件
（2）役員改選の件
（3）平成27年度事業計画案及び予算案の件
4. 来賓挨拶
5. 総会催事 交流懇談会

平成27年度 第1期 接客英会話講習のお知らせ

常滑国際交流協会では、海外からのお客様との有意義な国際交流が出来る地域の人材育成を目的として「接客英会話講習」を行っています。下記により2015年度の第1期の「接客英会話講習」参加者募集を致します。

記

月 日：4月15日（水） 4月22日（水） 5月13日（水） 5月20日（水） 5月27日（水）
6月 3日（水） 6月10日（水） 6月17日（水） 6月24日（水） 7月 1日（水）
7月 8日（水） 7月15日（水） （全12回）

時 間：午前10時～12時

場 所：常滑市 陶の森資料館（民俗資料館）2階 講座室

講 師：Jason Ford さん（H.E.Art 英会話）

参加費：12,000円（常滑国際交流協会の会員は10,000円）

テキスト代：参加費の他にテキスト代2,160円が必要です。

募集人員：30名（定員になり次第締め切ります。）

常滑国際交流協会の個人会員の年会費は2,000円です。

まだご入会いただいていない方はぜひこの機会にご入会下さいますようお願い申し上げます。

申込み：常滑国際交流協会へ氏名・住所・電話番号・メールアドレスをご連絡下さい。

〒479-0837 常滑市新開町5-58 常滑商工会議所内 常滑国際交流協会

電話・FAX 0569-34-4797 メールアドレス tia@japan-net.ne.jp

応募申込は「氏名、住所、電話番号、メールアドレス」をご連絡下さい。

さらに詳細についてはお問合せ下さい。

問合せ・連絡先 **常滑国際交流協会**

〒479-0837 常滑市新開町5-58 常滑商工会議所内

電話及びFAX：0569-34-4797 メール：tia@japan-net.ne.jp

2015年 国際交流ボランティア募集

海外からのお客様の案内をしていただくガイド・ボランティアとホストファミリーとしてホームステイを受入れていただくホストファミリー・ボランティアを下記により募集します。

記

ガイド・ボランティア

海外から観光、ホームステイ、国際交流などで常滑を訪れるお客様を迎えて、ボランティアで通訳やガイドとして活動しようとする方を募集します。随時、英語でのガイドや通訳の技術を学ぶ講習を行います。月2回英語でのフリートーキング・ミーティング(English Speakers)も行っています。

お客様から案内の依頼がありましたら登録いただいている方に連絡をしてガイドをしていただきます。

ホストファミリー・ボランティア

ホストファミリーとしてご家族で国際交流を体験して下さい。年間に数回の機会があります。

ゲストの帰国後も手紙やメールなどで長く交流を続けている方も沢山いらっしゃいます。

- * ボランティアの登録申し込みは随時行っています。お気軽にお問い合わせ下さい。
- * 日程や内容をご確認の上活動にご参加下さい。ボランティアの活動は原則として無報酬です。
- * 常滑国際交流協会の個人会員の年会費は2,000円です。まだ会員でない方は、この機会にぜひご入会下さい。
- * お問い合わせ、参加申込は当協会事務局までご連絡下さい。
- * お申込みの際には、氏名、住所、電話番号、メールアドレスをお知らせ下さい。
- * 事務局開設日時：毎週、火・水・木の午後1時から4時まで。
- * 常滑国際交流協会 〒479-0042 常滑市新開町5-58 常滑商工会議所内

電話・FAX：0569-34-4797 メールアドレス：tia@japan-net.ne.jp

JENESYS2.0 アセアン諸国の学生との青少年交流事業

ラオスからの招聘青年が常滑でホームステイ

外務省が所管する青少年交流事業 JENESYS2.0 で来日するアセアン諸国の学生のホームステイが行われました。一行 25 名は 3 月 20 日（金）に名古屋を經由してセントレアを見学し、常滑ではピアゴの百円ショップで買物をした後、常滑商工会議所に午後 6 時に到着しました。商工会議所ではホストファミリーと当協会関係者が出迎えて対面式が行われました。対面式の後、会場で記念写真を撮り、学生達はホスト



ファミリー宅へ向かい、翌日はホストファミリーと共に日本家庭の生活を体験しました。ラオスの言語はラオと言う言葉が使われています。外国語（英語）の教育が行われていますが、学生達はまだ意思疎通が困難なレベルでホストファミリー少し苦労だったようです。3月22日（日）は常滑駅に集合し常滑高校の生徒 30 名と合流して名古屋市笹島の国際協力機構（JICA）へ向かいました。JICA では常滑高校生徒 30 人とお互い英語での意思疎通に苦労しながらいっしょになって、”理想の学校をつくろう” というワークショップを行いました。今回のホームステイのホストファミリーは常滑国際交流協会から依頼した家庭と常滑高校の生徒の家庭でした。ホストをした生徒はもちろんですが、それ以外の生徒たちもとてもいい経験ができました。